

3 健康増進課

(1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発

1 国民健康・栄養調査

健康増進法第10条に基づき、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、健康増進を総合的に推進するための基礎資料とするため、毎年該当地域が抽出され栄養摂取状況調査、生活習慣調査及び身体状況調査を実施しています。

対象地区：相馬市日下石

対象世帯：48世帯

調査説明会：平成28年10月18日

身体状況調査：平成28年10月25日

2 特定給食施設管理事業

健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、給食施設に対し、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上、食品の調理方法の改善等に関する巡回指導等を実施しました。

(1) 個別指導（巡回指導）

巡回指導：57施設

■平成28年度規模別・施設別給食施設数及び巡回指導実施状況

(平成29年3月末現在)

規模別	栄養士の配置	施設数 (件)	指導数 (件)	指導率 (%)	施設別	施設数 (件)	指導数 (件)	指導率 (%)
特定給食施設 (1回100食以上 1日250食以上)	有	35	15	42.9	学 校	36	9	25.0
	無	19	8	42.1	病 院	9	9	100.0
	小計	54	23	42.6	介護老人 保健施設	4	0	0.0
小規模特定 給食施設 (1回20食以上 1日50食以上)	有	31	16	51.6	老人福祉施設	20	11	55.0
	無	33	18	54.5	児童福祉施設	17	5	29.4
	小計	64	34	53.1	社会福祉施設	6	3	50.0
全 施 設	有	66	31	47.0	事業所	11	10	90.9
	無	52	26	50.0	寄宿舎	13	9	69.2
	合計	118	57	48.3	自衛隊	1	1	100.0
					一般給食センター	1	0	0.0
					合計	118	57	48.3

※休止施設を除く

(2) 集団指導

ア 講習会(実施回数2回、人数103人)

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成28年8月17日 福島県環境創造センター環境放射線センター大会議室	69人	(1) 講義「給食施設における減塩&野菜摂取増加に向けた取組例について」 (2) 講義「集団給食施設の食品衛生について」
平成28年8月19日 広野町保健センター 集団指導室	34人	

イ 団体等育成支援

相双地区集団給食研究会への出席 1回

南相馬市学校給食運営委員会への出席 2回

(3) 特定給食施設における栄養管理状況調査

(4) 健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、特定給食施設に係る届出事務を行いました。

総件数：87件（設置届2件、変更届69件、廃止届15件、休止届1件）

(5) その他特定給食施設に関わる相談に応じ、必要な情報を提供しました。

個別指導（来所及び電話）：延べ54件

3 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務や管理栄養士養成施設等の学生に対し、実習指導を行いました。

栄養士免許申請等進達事務：17件

管理栄養士免許申請等進達事務：6件

免許・管理栄養士国家試験等に関する電話相談：延べ42人

管理栄養士養成施設等の学生実習指導：2人、5日間

4 専門栄養指導・食生活支援事業

摂食・嚥下機能低下に伴う栄養指導等、療養者の病態栄養指導を実施しました。

個別指導：25回、40人

5 市町村栄養改善事業の支援・指導【所重点】

市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握するとともに、市町村が行う栄養・食生活の改善に関する施策の充実及び推進を図るため、必要な支援を行いました。

(1) 市町村栄養業務担当者研修会

栄養業務担当者を対象に研修会を実施しました。

開催年月日・会場	出席者	内容
平成28年7月11日 福島県環境創造センター環境放射線センター	9人	講義「食べる機能の発達にあわせた離乳食支援の取り組み」 情報交換

(2) 平成28年度市町村栄養・食生活支援事業

市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握すると共に、市町村が優先して取り組むべき事業について助言指導を行いました。

実施市町村：広野町、檜葉町

(3) 市町村食育推進計画作成支援

実施市町村：相馬市、飯舘村

(4) その他

健診事後指導、各種栄養教室等の支援：7町村

（南相馬市、檜葉町、川内村、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）

■管内市町村における常勤管理栄養士・栄養士の配置状況（平成28年6月1日現在）

	相双管内（12市町村）	福島県（57市町村）※中核市を除く
栄養士配置市町村数	6市町	45市町村
配置率	50.0%	78.9%

■市町村食育推進計画を策定している市町村（平成29年3月末現在）

市町村名	計画の名称	策定期
相馬市	相馬市食育推進計画	平成28年8月
南相馬市	南相馬市保健計画（後期計画）	平成25年2月
広野町	はつらつ広野元気プラン（健康づくり計画）	平成21年3月
檜葉町	檜葉町健康づくり推進計画	平成27年3月
川内村	第2次川内村次世代育成支援行動計画	平成27年3月
新地町	第2次健康しんち21計画	平成27年3月
飯舘村	第4次飯舘村健康増進計画	平成28年3月

6 食品表示法及び健康増進法に基づく食品表示等の相談及び指導

食品表示法に基づく栄養成分表示、特別用途表示及び健康増進法に基づく誇大表示の禁止について、事業者からの相談に対応しました。

- (1) 事業者からの相談件数：延べ17件
- (2) 食品衛生協会主催食品表示基準に関する研修会の講師
開催月日：平成29年3月16日（木）
参加者：9人

7 うつくしま健康応援店推進事業【所重点】

消費者が望ましい食生活を選択できる食環境を整備するため、健康に配慮した食事を提供する飲食店等（うつくしま健康応援店）の普及・拡大や健康づくり講座を実施しました。

また、平成25年度に作成した「うつくしま健康応援店マップ～相馬地域版～」を活用し、応援店の周知を行いました。

- (1) 登録店舗数：66店舗（平成29年3月末現在）
- (2) うつくしま健康応援店健康づくり講座：12店舗12人

8 食生活改善推進員の支援

地域において健康づくり及び栄養・食生活の改善の取組を推進する食生活改善推進員のボランティアリーダー等の人材の育成と地区協議会事務局として市町村協議会及び会員の活動を支援しました。

- (1) 管内食生活改善推進員数：265人（平成29年3月現在）
- (2) 集団指導（総会（地区）、研修会、理事会等の会議）

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成28年5月17日 相双保健福祉事務所	12人	第1回相双地区食生活改善推進協議会理事会
平成28年5月30日 原町保健センター	51人	相双地区食生活改善推進協議会総会及び研修会
平成28年6月29日 広野町保健センター	13人	広野町食生活改善推進員養成講座
平成28年7月4日 相馬市保健センター	7人	相馬市食生活改善推進員養成講座
平成28年7月7日 川内村 ゆふね	12人	川内村ヘルスサポーター養成講座
平成28年8月2日 広野町保健センター	12人	広野町食生活改善推進員養成講座

平成28年11月16日 飯舘村役場飯野出張所	9人	飯舘村食生活改善推進員養成講座
平成28年11月29日 万葉ふれあいセンター	51人	相双地区食生活改善推進協議会研修会
平成29年3月24日 相双保健福祉事務所	12人	第2回相双地区食生活改善推進協議会理事会

(3) 個別相談（来所及び電話）：延べ53人

9 地域保健・職域保健連携健康づくり支援事業【所重点】

働きざかり世代を中心とした健康づくりを進めるため、地域保健・職域保健連携協議会等を開催し、効果的な事業の展開を図りました。

また、事業所の健康づくりを支援するため、健康講座を実施しました。

(1) 相双地域地域保健・職域保健連携協議会の開催

開催月日：平成29年2月3日

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：23人（構成員16人、事務局7人）

議題：平成28年度地域保健・職域保健連携事業の実施状況について
相双地域における地域保健・職域保健の現状と課題について
たばこ対策について
メンタルヘルス対策について
平成29年度地域保健・職域保健連携事業計画(案)について

(2) 働く人のための健康づくり情報の集約と情報発信

事業所やその職員が利用可能な地域保健・職域保健関連機関が実施している健康づくり関連事業や相談支援に関する情報を集約し、事業所へ情報提供することにより各事業所の健康づくりの取り組みを支援しました。

調査時期：平成29年3月

(3) 元気職場づくりサポーターセミナーの開催

開催月日：平成28年9月9日

開催場所：万葉ふれあいセンター 大会議室

出席者：66人

講演：「運動で予防するうつ病と生活習慣病」

講師 医療法人桜樹会 YAGOメディカルフィットネスクラブ
健康運動指導士 滝口義光氏

(4) 事業所の健康教育

実施回数：5回（生活習慣病に関する健康講座、慢性閉塞性肺疾患に関する健康講座、熱中症予防に関する講座）

延べ人数：約290人

(5) 禁煙・分煙の普及啓発

たばこの健康影響への理解を深め、受動喫煙防止対策を推進するため、福島県南相馬合同庁舎において世界禁煙デー（毎年5月31日）における禁煙キャンペーンを行いました。

また、禁煙週間（6月1日～6月6日）にあわせてたばこに関する啓発資材を協力医療機関に置き、利用者に配布しました。

ア 協力医療機関

相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院：5箇所

禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局：6箇所

10 ふくしま【健】民パスポート事業【全庁重点】

震災後、県民の生活習慣に変化が生じ、健康指標が悪化しているため県民の生活習慣の改善につながる効果的な健康づくり事業を推進するため、連携実施市町村の支援を行いました。

- (1) 連携実施市町村 広野町、川内村、新地町
- (2) 打ち合わせ会 1回

(2) 生活習慣病対策

1 生活習慣病予防啓発事業

生活習慣病の発症、進行に深く関わる喫煙・運動・食事等の生活習慣の改善、心身の健康増進を図るための正しい知識の普及啓発を図るとともに、市町村の健康増進事業を支援しました。

(1) 生活習慣病に関する普及啓発

- ア 生活習慣病予防に関する相談や助言
- イ 関連情報をホームページに掲載
- ウ 「簡単でおいしいレシピカード」の活用
- エ 「うつくしま健康応援店マップ」の活用

(2) 市町村健康増進事業支援

生活習慣病予防対策の推進及び市町村等での健康増進事業の円滑な実施を支援しました。

ア 健康増進事業の支援

健康増進事業を円滑・効果的に行うため市町村の状況に応じて支援しました。

イ 市町村健康づくり協議会への出席

南相馬市、檜葉町、新地町の健康づくり推進協議会において、健康づくりの施策について助言しました。

ウ 市町村健康増進計画の策定支援

川内村の健康増進計画策定支援

■健康増進計画を策定している市町村（平成29年3月末現在）

市町村名	計画の名称	策定期期
相馬市	健康相馬21	平成27年6月策定
南相馬市	南相馬市保健計画（後期計画）	平成25年2月策定
広野町	広野町健康づくり計画	平成21年3月策定
檜葉町	檜葉町健康づくり推進計画	平成27年3月策定
葛尾村	葛尾村総合保健福祉計画	平成17年3月策定
新地町	第2次健康しんち21計画	平成27年3月策定
飯舘村	第4次飯舘村健康増進計画	平成29年3月策定

2 健康増進事業費補助事業

関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

(1) 補助金の交付（本庁健康増進課対応）

補助対象事業：健康手帳の作成、健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導

3 生活習慣改善による健康長寿推進事業【全庁重点・所重点】

震災後、県民の生活習慣が変化し、顕在化する健康課題を改善するために、口腔衛生の切り口から子供達の健康を促すとともに、生活習慣病の発症予防・重点化予防を図り、県民の健康回復・健康増進を推進しました。

(1) 子どものむし歯緊急対策事業

震災後、子どもの生活習慣は大きく変化し、子どものむし歯の増加など健康への影響が顕在化しているため、安全で効果の高い集団でのフッ化物洗口推進するため、研修会等を開催し、関係者の理解を深めるとともに、必要な支援を行いました。

ア 子どものむし歯緊急対策研修会の開催

開催月日：平成28年8月4日

参加者数：69人

イ 子どものむし歯緊急対策検討会の開催

開催月日：平成29年2月21日

出席者数：25人

ウ 関係者への説明

実施回数：2回

(2) 健康長寿のための減塩&野菜を食べよう大作戦

元気で楽しく長生きできる健康長寿をめざして、県民の栄養・食生活の食行動の実態把握をするとともに、特に働き盛り世代等の食にあまり関心のない若い県民が、減塩や野菜摂取などの健康行動を起こしやすい社会環境づくりを推進しました。

ア 食行動実態把握推進事業

実態調査実施人数：52人

イ 減塩&野菜を食べようキャンペーンの実施

講習会：2回 参加者103人、個別訪問：32箇所

ウ 食改さんの「減塩&野菜を食べよう」推進一声運動

実施市町村：5市町村

(3) がん対策

1 めざせ健康長寿 みんなで広げる検診促進事業【全庁重点】

(1) がん検診受診促進啓発事業（健康長寿啓発事業）

がんを含む生活習慣病の予防等について県民の理解を深め、県民のがん予防等に取り組む気運の醸成とがん対策推進を図ることを目的に普及啓発を行いました。

開催月日・会場	内 容
平成28年5月31日～ 平成28年6月3日	世界禁煙デー及び禁煙週間におけるキャンペーン (1) 協力医療機関での普及啓発活動 下記の協力医療機関等に協力を得て窓口等に禁煙及び受動喫煙防止啓発資材を置き、利用者に配布した。 ①相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院（5箇所） ②禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局（6箇所） (2) 合同庁舎内の普及啓発活動 合同庁舎への来庁者及び喫煙室利用者に対して禁煙及び受動喫煙防止の啓発資材を配布した。また、庁内放送による啓発を実施した。

(2) 被災市町村のための健康復興加速化事業

ア 受診啓発強化支援事業（本庁健康増進課対応）

受診券、個別通知等の作成及び発送に係る経費等に関する市町村補助について、関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

活用市町村：相馬市、南相馬市、楡葉町、双葉町、浪江町、新地町、飯舘村

イ 受診機会拡大支援事業

受診機会の拡大のために要する経費等の市町村補助について、関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

活用市町村：双葉町、飯舘村

(4) 食育の推進

1 ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業【全庁重点・所重点】

食育の観点から東日本大震災後の子どもたちの新たな健康課題に対応するため、家庭・学校・地域が一体となった食育推進体系を構築し、「元気なふくしまっ子」が育つ食環境整備を進めました。

また、子どもの食を考える相双地域ネットワーク会議において、「相双地域食育食育推進ガイド」を発行しました。

(1) 子どもの食を考える地域ネットワーク会議の開催

第1回

開催月日：平成28年8月2日

開催場所：福島県環境創造センター環境放射線センター

出席者：22人

第2回

開催月日：平成29年3月1日

開催場所：福島県環境創造センター環境放射線センター

出席者：20人

(2) 子どもの食を考える相双地域ネットワーク会議ワーキング部会の開催

開催月日：平成28年6月28日

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：11人

(3) 保育所等を対象とした食の指導者育成研修会の開催

開催月日：平成28年7月11日

開催場所：福島県環境創造センター環境放射線センター

出席者：11人

(5) 難病対策

1 特定疾患治療研究事業

(1) 特定医療費支給認定（指定難病）

当所は、指定難病医療受給者証の交付申請に関する事務を行いました。

平成29年3月31日現在、特定医療費支給認定者数は実数1,324人（78疾患）延数1,347人となっています。

※延数は、疾患ごとの認定者の人数の合計数を示したものです。

(2) 特定疾患治療研究事業

当所は、受給者証の交付申請に関する事務を行います。平成 29 年 3 月 31 日現在、医療費公費負担の認定患者はおりませんでした。

(3) 在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業

在宅で人工呼吸器を使用している特定疾患患者に対して、診療報酬で定められた回数を超える訪問看護に係る利用料の助成を行うことにより、介護負担を軽減し、生活の質の向上を図ること目的とした事業で、患者・家族等からの相談等により利用にあたっての調整等を行います。平成 28 年度の利用実績はありませんでした。

2 難病在宅療養者支援体制整備事業【所重点】

長期療養を続ける在宅難病患者の生活の質の向上を図るため、日常生活動作（ADL）の程度や病状・病態等に応じた保健・医療・福祉サービス等の支援を行いました。

(1) 難病患者地域支援連絡調整事業

在宅で医療依存度の高い患者や専門的かつ技術的な支援を必要とする難病患者の多様なニーズに対応し、総合的、効率的なサービスを提供するため、保健・医療・福祉の総合的な調整及び地域における支援体制の整備を図ることを目的とした会議を開催しました。

難病患者地域支援連絡会議の開催

開催月日：平成 29 年 2 月 16 日

開催場所：南相馬市原町保健センター 会議室

議 題：①平成 28 年度難病在宅療養者支援体制整備事業の実施状況

ア 指定難病患者認定状況について

イ 難病在宅療養者支援体制整備事業について

②災害時に備えた難病患者の支援について

③平成 29 年度難病在宅療養者支援体制整備事業実施計画（案）

参加者数：14 人

(2) 難病患者相談指導事業

保健師、栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問、電話、所内及び所外における相談指導を行い難病患者の在宅療養を支援しました。

■面接相談実施状況 ※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

年度	実人数	延人数	相談内容（再掲・延人数）								
			申請等	医療	家庭 介護	福祉 制度	就 労	就 学	食事 栄養	歯科	その 他
26	1,105	1,176	1,150	3	0	2	0	0	43	12	22
27	1,077	1,159	1,138	2	1	0	0	0	0	0	20
28	965	1,156	1,145	2	0	4	2	0	0	0	8

■電話相談及び家庭訪問指導実施状況 ※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

年度	電話相談	家庭訪問	
	延件数	実件数	延件数
26	1,153	65	119
27	1,406	87	154
28	1,271	236	328

(3) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門の医師等による医療や療養生活に関する相談会や患者・家族の交流会を開催しました。

ア 医療相談事業

開催年月日・会場	内容	対象者・参加者数
平成28年10月6日 相馬市総合福祉センター (相馬市)	交流会、医療相談会 健康相談会（個別相談）	管内パーキンソン病患者 及びその家族：4人
平成28年10月13日 原町保健センター (南相馬市)	交流会、医療相談会 健康相談会（個別相談）	管内パーキンソン病患者 及びその家族：21人

イ 患者会活動への支援

患者会名	支援内容
パーキンソン病友の会	会合での情報提供：1回 情報提供内容：活用できる在宅保健福祉制度・サービス

(4) 難病患者訪問診療事業

寝たきり等により受療が困難な在宅の難病患者に対して専門の医師、主治医、保健師、理学療法士等から構成された診療班により、医学的指導やリハビリテーション等の指導を行いました。

支援回数：2回（南相馬市1人、相馬市1人）

(5) 在宅重症難病患者一時入院事業

在宅重症難病患者が介護者の休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護を受けることが困難となった場合に、適切な医療機関へ一時的に入院できるよう入院受け入れ体制を整備することを目的とした事業です。

患者・家族等からの相談に応じ、申請受付や一時入院受け入れ医療機関（南相馬市立総合病院）との調整等を行うものですが、平成28年度の利用実績はありませんでした。

(6) 重症難病患者療養支援ネットワーク事業

在宅療養生活を送る重症難病患者が、病状悪化等により入院が必要となった場合に、医療機関の連携により、適時・適切な入院施設の確保が行えるよう相談を行う事業です。（拠点病院：県立医科大学 本庁健康増進課対応）

平成28年度は、本事業の対象者はありませんでした。

(7) 難病ボランティア育成事業

難病患者やその家族が、住み慣れた地域で安心して自立した療養生活ができるよう、ボランティア団体等の育成を図り地域住民支援を得ることができる地域づくりを推進することを目的に実施しました。

難病ボランティア団体の活動支援

難病ボランティア団体「なみの会」の活動を支援しました。

支援回数：15回

3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子障害等患者のおかれている特別な立場を考慮して、その患者の医療保険等の自己負担分を治療研究事業として公費負担することにより、患者の医療負担の軽減を図り、精神的・身体的不安を解消することを目的とした事業です。

当所は、受給者証交付申請に関する事務を行いました。

対象患者数：3人（南相馬市2人、相馬市1人）（平成29年3月31日現在）

※管内の対象患者は現在4人、うち1人はいわき出張所に対応しています。

4 遷延性意識障がい治療研究事業

遷延性意識障がい者に対する治療は極めて困難でありかつ長期にわたり、その医療費も高額となるので、本事業を推進することにより、意識障がい者に対する医療の確立と普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図っています。

当所は、受給者証の交付申請及び医療費の請求に関する事務を行いますが、平成28年度の利用実績はありませんでした。

■特定医療費支給認定状況【疾患別・市町村別】（平成29年3月31日現在）

	疾患 番号	対象疾患名	葛 尾 村	広 野 町	新 地 町	川 内 村	双 葉 町	相 馬 市	大 熊 町	檜 葉 町	南 相 馬 市	飯 館 村	富 岡 町	浪 江 町	計
1	001	球脊髄性筋萎縮症	1								5			1	7
2	002	筋萎縮性側索硬化症			2		7	1		4	1				15
3	005	進行性核上性麻痺					1	2		2		2			7
4	006	パーキンソン病	3	1	11	4	3	49	3	4	84	7	8	8	185
5	007	大脳皮質基底核変性症		1				2			1				4
6	011	重症筋無力症		1	3	1		8		1	16		1	2	33
7	012	先天性筋無力症候群									1				1
8	013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	1	1	1		1	3	2		12	1		5	27
9	014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多発性運動ニューロパチー						1			1			1	3
10	015	封入体筋炎						1							1
11	017	多系統萎縮症					1	2		1	4		7	1	16
12	018	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	1					13	1		17		3	4	39
13	021	ミトコンドリア病								1	1				2
14	022	もやもや病	1	1	1			2		1	13		1	3	23
15	028	全身性アミロイドーシス						1			1				2
16	034	神経線維腫症									3		1		4
17	035	天疱瘡					1		1		1		1		4
18	036	表皮水疱症									1				1
19	037	膿疱性乾癬（汎発型）						1		1					2
20	038	スティーヴンス・ジョンソン症候群						2							2
21	040	高安動脈炎					1	2			8			3	14
22	042	結節性多発動脈炎						1			1				2
23	043	顕微鏡的多発血管炎					1	3			3	1		2	10
24	044	多発血管炎性肉芽腫症						1							1
25	045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症			1			1	1					1	4
26	046	悪性関節リウマチ			1			1	1		2			3	8
27	047	バージャー病						1			6		1	1	9
28	049	全身性エリテマトーデス		2	2	1	6	13	2	2	35	7	9	10	89
29	050	皮膚筋炎／多発性筋炎		1	1		1	5	2	3	12	1	1	2	29
30	051	全身性強皮症		1	2	1	2	9	1	1	9	2	1	5	34
31	052	混合性結合組織病						4	1		6	1		3	15
32	053	シェーグレン症候群						1			4				5
33	054	成人スチル病						1							1
34	056	ベーチェット病		1	1	1	2	7	2	3	13	2	2	4	38
35	057	特発性拡張型心筋症	4		2		1	17	3	1	21	7	2	7	65
36	058	肥大型心筋症						1	1		2	2	1	1	8
37	060	再生不良性貧血			2			5	2		4		1	1	15
38	063	特発性血小板減少性紫斑病		1	3	1	1	16	1		6		4	4	37
39	065	原発性免疫不全症候群						1							1
40	066	IgA腎症							1		1				2

	疾患 番号	対象疾患名	葛 尾 村	広 野 町	新 地 町	川 内 村	双 葉 町	相 馬 市	大 熊 町	檜 葉 町	南 相 馬 市	飯 館 村	富 岡 町	浪 江 町	計
41	067	多発性嚢胞腎		1				2			2		1	2	8
42	068	黄色靭帯骨化症	1					5			4			1	11
43	069	後縦靭帯骨化症		3	3		2	16	3	2	36	3	4	3	75
44	070	広範脊柱管狭窄症			1			3		1	2				7
45	071	特発性大腿骨頭壊死症					2	6			19	1	3	4	35
46	072	下垂体性ADH分泌異常症 (中枢性尿崩症)											1		1
47	074	下垂体性PRL分泌亢進症						2			4	2	1		9
48	076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症						1	1						2
49	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症						5			3				8
50	078	下垂体前葉機能低下症				1	1	10	1		5		2	1	21
51	081	先天性副腎皮質酵素欠損症												1	1
52	084	サルコイドーシス	1	1				8	2		13		1	2	28
53	085	特発性間質性肺炎						5		1	4		3		13
54	086	肺動脈性肺高血圧症						1		1	2	1	1		6
55	088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症			1			1			1		1	1	5
56	090	網膜色素変性症	1	1	1	2	3	11	6	1	26	1	3	7	63
57	091	バッド・キアリ症候群												1	1
58	093	原発性胆汁性肝硬変		2	2		2	5			19	2	3	3	38
59	095	自己免疫性肝炎						1			2			2	5
60	096	クローン病	2		4		3	8	4	4	13		3	2	43
61	097	潰瘍性大腸炎		1	9	1	4	42	7	10	63	4	9	26	176
62	111	先天性ミオパチー						1							1
63	113	筋ジストロフィー						1							1
64	117	脊髄空洞症						1							1
65	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎						1							1
66	145	ウエスト症候群						1							1
67	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)										1			1
68	171	ウィルソン病						1							1
69	193	ブラダー・ウィリ症候群						1							1
70	222	一次性ネフローゼ症候群						2					1		3
71	227	オスラー病						1							1
72	229	肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性)									1				1
73	235	副甲状腺機能低下症					1								1
74	254	ポルフィリン症 (急性間欠性ポルフィリン症)							1						1
75	271	強直性脊椎炎		2				1							3
76	290	非特異性多発性小腸潰瘍症						1							1
77	300	I g G 4 関連疾患(自己免疫性膵炎)									1				1
78	306	好酸球性副鼻腔炎							1	2			1	2	6
計			16	22	54	13	40	328	52	41	520	47	84	130	1,347

※1人で複数疾患の認定を受けている者は、それぞれの疾患で計上している(該当者23人)

※指定難病の対象疾患306疾患のうち認定者のいる疾患のみを掲載。

(6) 原爆被爆者等対策

1 原爆被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳の交付、健康診断の実施、認定疾病及び一般疾病に対する医療の給付、各種手当等支給並びに介護保険等利用の際の助成を行い、被爆者の健康保持と福祉の向上を図りました。

管内の被爆者健康手帳所持者数：8人

第二種健康診断受診者証所持者数：1人

原爆被爆者各種手当受給状況：健康管理手当7人

原爆被爆者介護保険等利用助成状況：1人

(平成29年3月31日現在)

(1) 被爆者の健康診断事業

定期健康診断（一般検査）：年2回（6月、11月）

希望による健康診断（一般検査・がん検診）：年1回（11月）

■被爆者健康診断（一般検査・がん検診）の実施状況

項目 健診区分		実施人数	健診結果			
			異常なし	精密検査	要治療	経過観察
一般検査	1回目	4	2	1	0	1
	2回目	5	2	1	2	0
胃がん検診		0	0	0	0	0
肺がん検診		3	3	0	0	0
大腸がん検診		0	0	0	0	0
多発性骨髄腫検診		4	4	0	0	0
乳がん検診		1	1	0	0	0
子宮がん検診		0	0	0	0	0

(2) 原爆被爆者二世健康診断事業

実施時期：平成28年12月～平成29年2月

受診者数：4人

(7) 石綿による健康被害者救済

1 石綿による健康救済

石綿による健康被害の救済に関する法律に基づき、石綿に関連する健康相談及び認定申請の受付を行いました。

(1) 健康相談件数：3件

(2) 認定申請件数：0件

(8) 歯科保健

1 市町村歯科保健強化推進事業

地域における歯科保健事業を効果的・効率的に実施するため、歯科保健情報システ

ム等を活用して、地域の課題を明らかにするとともに、課題等の解決を図るために検討会及び研修会を開催しました。

(1) 歯科保健情報システムの運用

市町村が歯科保健事業の自己点検、自己評価が行えるように、収集した歯科保健情報の還元とデータの有効活用を図りました。

(2) 市町村歯科保健強化推進検討会

相双地域子どものむし歯緊急対策検討会と合同開催
(子どものむし歯緊急対策事業に記載)

2 地域歯科保健活動推進事業

地域の歯科保健対策の推進を図るとともに、市町村、地域住民への技術的支援を行い、歯・口腔の健康の保持、増進に努めました。

	事業名	実施回数	実施延人数
南相馬市	障がい者施設における歯科保健指導	8回	364人
広野町	幼稚園歯みがき教室	1回	52人
	小学校歯科健康教育	1回	45人
	中学校歯科健康教育	1回	64人
	親子子育て相談会歯科保健指導	1回	親子6組
	仮設入所者への口腔サロン	1回	6人
	社会福祉協議会事業での歯科健康講話	2回	36人
	食生活改善推進員養成講習会	1回	12人
川内村	総合健診結果返却会	2回	80人
飯舘村	食生活改善推進員養成講習会	1回	7人

3 ヘル歯ケア推進事業【所重点】

難病患者、障がい児者等の口腔ケアの自立と介護者を支援するため、在宅療養者の家族や要介護者及び施設職員等に対し、口腔ケアに関する助言・指導を行いました。

- (1) 在宅療養者等の家庭訪問指導
- (2) 歯科健康相談（所内・所外相談）
- (3) 施設訪問指導

■訪問指導等の実施状況

	実人数	延人数
家庭訪問指導	162人	196人
施設訪問指導	15人	28人

4 高齢者施設口腔ケア支援事業【所重点・創意事業】

高齢者施設職員が口腔ケアの大切さを再認識することにより、日常的なケアのなかに口腔ケアを定着させるため、各施設の取組状況を把握し、ニーズに合った研修会を開催し、施設職員の資質の向上を図りました。

- (1) 高齢者施設の口腔ケアに関するアンケート調査
 対象施設数：相双保健福祉事務所管内の通所及び入所型高齢者施設（避難先で開園している施設を含む。）72施設
 回収数：56施設（77.8%）
- (2) 高齢者施設職員向け口腔ケア研修会の開催
 開催月日：平成28年12月22日
 参加者数：35人

5 歯科疾患実態調査

歯科医療のニーズ等を把握するため、国が実施する調査で、抽出された地区に居住する住民の歯・口腔の健康状態を調査しました。

対象地区：相馬市日下石

対象世帯：48世帯

調査説明会：平成28年10月18日

身体状況調査：平成28年10月25日

(9) 被災者に対する健康支援

1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

仮設住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、市町村と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

(1) 仮設住宅・借上住宅等の家庭訪問

市町村からの依頼をうけ、家庭訪問により健康状態や口腔衛生状態の把握を行い、健康相談、歯科保健相談、栄養相談等を実施しました。

■家庭訪問等状況（市町村別）

	訪問種別件数						個別相談件数				訪問・相談 実件数	訪問・相談 延件数
	仮設住宅 (家庭訪問)		借上住宅 (家庭訪問)		災害公営住宅 (家庭訪問)		その他 (家庭訪問)		その他 (個別相談)			
市町村名	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
南相馬市	49	59	110	116	0	0	187	204	2	2	348	381
双葉町	0	0	6	6	0	0	18	20	5	5	29	31
浪江町	2	2	2	2	1	1	26	28	7	7	38	40
飯舘村	0	0	1	1	0	0	3	3	0	0	4	4
合計	51	61	119	125	1	1	234	255	14	14	419	456

(2) 仮設住宅等での健康支援

ア 健康相談等の支援

仮設住宅集会所等において、健康教育、健康相談、栄養相談、口腔ケア相談等の支援を実施しました。

■集団支援実施回数（健康教育・教室、健康相談会）

場所 市町村名	仮設 集会所	地域の 集会所 公民館	その他	合計	(再掲) 内容別実施回数		
					栄養・ 食生活	口腔 ケア	健診・ 保健指導
広野町	1	2	4	7	0	7	0
檜葉町	1	1	1	3	3	0	3
川内村	0	4	0	4	4	4	4
双葉町	0	1	0	1	1	0	1
浪江町	0	4	5	9	9	0	2
葛尾村	0	6	0	6	2	4	0
合計	2	18	10	30	19	15	10

イ 「簡単でおいしいレシピカード」を活用した食生活に関する支援

生活環境の変化等により調理意欲の低下を来し、栄養バランスの悪化等が懸念されています。そこで、本庁健康増進課作成の「簡単でおいしいレシピカード」を活用し、被災者に負担の少ない調理法を家庭訪問等で紹介し栄養指導を行いました。

(3) 特定保健指導体制整備の支援

平成 27 年度及び平成 28 年度に市町村から依頼を受けた特定保健指導対象者（動機付け支援）に対する保健指導を実施しました。

	動機づけ支援（人）				情報提供	
	実施依頼 対象者	目標設定 完了	情報提供 で終了	その他	対象者	実施
双葉町	5	2	—	3	6	2
浪江町	11	7	2	2	—	—
飯舘村	1	—	—	1	2	2
計	17	9	2	6	8	4

(4) 被災者健康支援に係る会議の開催

市町村、保健医療福祉関係機関と健康支援に関する課題と対応策の検討を行いました。

ア 被災者健康支援連絡会

- ① 管内8市町村を巡回し、各市町村の健康課題や健康支援の現状等に関する情報共有を図り、必要とされる支援を確認した。連絡会の結果をもとに関係部署や関係機関と調整を図りました。

実施市町村：8市町村

- ② 福島県被災者健康支援活動ネットワーク会議等へ出席しました。

イ 相双管内被災市町村保健福祉担当課長会議

被災市町村における健康支援活動等における課題の共有及び実施体制整備に関する情報交換等を実施しました。

ウ 復興公営住宅入居者支援実務者会議

南相馬市に設置されている復興公営住宅入居者への支援について、関係機関がそれぞれの活動について情報交換を行い、今後の支援体制について検討しました。

エ 保健福祉実務者連絡会

双葉町が定例で実施している連絡会において、相馬地域に居住する避難者の個別支援に関する情報共有と支援方法について検討しました。年4回

オ 被災者健康支援活動所内連絡会

所内の関係部署と健康支援の方向性や活動上の情報共有図りました。年4回
また、いわき出張所主催保健事業担当者会議に出席しました。年1回

カ 活動打合せ

支援先の市町村と技術支援に際して、企画・運営・評価について打合せを実施しました。延べ22回

(5) 地域の栄養サポート体制整備支援事業

県民の慢性疾患重症化予防を推進するため、在宅療養者が療養に必要な栄養・食生活指導を受けやすい環境やその継続をサポートする体制を整備するための検討会を実施しました。

また、療養者が必要とする栄養支援につなぐための相談窓口を明確化するとともに、療養者の生活環境が医療、福祉関係機関、在宅に変化しても、個々にあった栄養指導が継続的に受けられるよう、栄養管理情報を共有するための「食情報提供書」を作成しました。

検討会テーマ：「在宅療養者の栄養サポート体制を推進するために」

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成28年6月14日 南相馬市市民情報交流センター	14人	協議検討 (1)在宅療養者の栄養相談窓口に関する調査について (2)連携機関との情報交換ツールについて
平成28年11月30日 福島県環境創造センター環境放射線センター	11人	協議検討 (1)地域の課題と今後必要な栄養サポート体制について (2)連携機関との情報交換ツール「食情報提供書」の様式について